

わたしは、本気 「政治と水の浄化」

河井克行前法務大臣夫妻の逮捕、黒川弘務前検事長の定年延長、安倍晋三首相の桜を見る会への支援者接待など、政治の汚染は日本の自由と民主主義を否定しています。霞ヶ浦、北浦、涸沼の水の浄化による観光支援と、政治の浄化を進めます！そして、真に「自由で民主的な」社会を作ります。



ふじた ゆきひさ
PROFILE 藤田 幸久

1950 年生まれ。
茨城大学附属中、水戸一高、慶応大学卒
世界 52 개국を訪問。難民を助ける会理事
国際 IC (MRA) 日本協会専務理事を歴任
1996 年衆議院議員 (2 期、東京選挙区)
2007 年参議院議員 (2 期、茨城選挙区)
2011 年財務副大臣、東日本大震災復興予算担当
東関東自動車道水戸線、鹿行大橋等の予算を策定
参議院財政金融委員長、拉致問題特別委員長
農林水産委員、民進党次の外務大臣、
横浜国立大学非常勤講師を歴任
- 現在 -
立憲民主党衆議院茨城県第二区総支部長
世界宗教者平和会議 (WCRP) 支援議員懇事務局長
茨城県倫理法人会顧問、鹿島ライオンズクラブ会員
銚田市在住

茨城県第2選挙区



全ての人にスマイルを。

この泣き顔のマークを逆さまにしてください。笑顔に変わります！
コロナウイルスと休業と生活苦から命と生活を守り、人を笑顔にするのが政治の仕事です。
私は、泣いている地球の人々を、笑顔にする政治を目指しています。

これまでのあゆみ



中学時代茨城県大会で準優勝。
国会議員サッカーチームメンバー。



難民を助ける会の創設メンバー。
カンボジア身障者難民に日本の身障者からの車いすを届ける。



フィンランドの世界唯一の核廃棄物最終処分施設を視察。原発から再生エネルギーへの転換は世界の流れ。



ノーベル平和賞受賞の「地雷禁止国際キャンペーン」代表を小淵恵三外相に紹介。中谷元防衛大臣、小坂憲次元文部科学大臣と。



世界宗教者平和会議 (WCRP) で、宗教間の和解活動を支援。庭野日鏡会長、植松誠理事長、日本宗教連盟茨城、岡田光史理事長と。



横田めぐみさんのご両親、横田滋さんご夫妻と。「拉致被害者を救出するぞ！国民の集い in 茨城」



コロナによる非正規社員や派遣切りへの対応が急務。
茨城県中央メーデーで。



茨城県人連合会総会で大井川和彦知事、茨城ロボットの堀義人取締役と。



ポスター・立て看板の設置ご協力をお願い
ポスター(右)の設置場所を探しています!!
皆様のご自宅の塀や所有地、駐車場などを是非お貸しください！

《事務所》

〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中 5265-2
TEL. **0299-94-6462**
FAX 0299-94-6463 / 携帯 090-8777-5190
E-Mail. info@y-fujita.com

facebook



twitter



メルマガ



<https://y-fujita.com>

NICONICO PRESS

にこにこ ぶれす
鹿行再生特集号
2020年8月1日

“いのちを守る” わくわく鹿行づくりを開始

「戦いの神」鹿島神宮から行動を開始

藤田幸久は、鹿島神宮から行動を開始しました。
武甕槌大神 (たけおおつじのおおかみ) という「戦いの神」
鹿島神宮から大きなパワーを頂きました。



鹿島の大神の東北平定を助けた兵士として常陸太田市金砂地区に伝わる大助入形 (おおすけにんぎょう)。コロナウイルスの鎮静を祈念して鹿島神宮に贈られました。



ふじた 幸久

前参議院議員、元財務副大臣



新型コロナウイルス対策で、茨城2区の市長・町長、医療・介護施設、農協、商工会、銀行等を訪問し、家計と事業継続の支援につなげました。コロナや自然災害の時こそ「いのちを守る」ことが政治の役割です。コロナウィルスは、日本のさまざまな根本問題をあぶり出してくれました。食料やマスクや医療ガウンなどの自給率が低く、外国に依存し過ぎていること。東京だけに人もお金も感染リスクまでも集中しすぎる一方で、地方が空洞化していること。コメの種子、森林、大手企業の株や特許などが外国に「日本売り」される一方で、貧しい人が激増し、格差が拡大の一方です。しかし、潜在力をいかして、「元気でわくわくする鹿行地域」をつくる、二度とないチャンスが訪れています。ぜひ、皆さんのアイデアをお寄せください。



銚田市 岸田市長



大洗町 小谷町長



神栖市 石田市長



水戸市 高橋市長



笠間市 山口市長



茨城町 小林町長



鹿嶋市 錦織市長



小美玉市 島田市長



潮来市 原市長、行方市 鈴木市長 (財務省岡本総括審議官と)

01 日本医師会との連携による医療資器材の国産化

日本医師会と日本総合研究所による医療資器材（防護服、検査機器）や医薬品の国産化に関する連携を支援。



中川俊男日本医師会会長（中央左）と寺島実郎日本総合研究所会長（中央右）

02 医療用ガウンの調達

鹿島医師会（松倉則夫会長）と水戸医師会（原毅会長）に医療用ガウンを調達。鹿嶋スタジアムのPCR検査でも活躍。



松倉則夫鹿島医師会会長 水戸医師会原毅会長 鹿嶋スタジアムでのPCR検査

03 自己診断マニュアル

「新型コロナウイルス自己診断マニュアル」（三井石根医師作成）を市民にお届け。予防・自己防衛力アップを支援。市長、農協組合長の何人かは職員にも配布。

コロナウイルス「感染リスク」と「自己防衛力」のセルフチェック表

- | | |
|---|-----|
| ☐ 家族でタオルを共用していない ----- | 4 点 |
| ☐ 家族での食事に大皿料理はほとんどない ----- | 3 点 |
| ☐ 普段から部屋の換気を心掛けている ----- | 7 点 |
| ☐ 家や職場で空気清浄機を使っている ----- | 3 点 |
| ☐ 花粉症の対策をとっている ----- | 3 点 |
| ☐ 1 年以内にインフルエンザに罹っていない ----- | 4 点 |
| ☐ 生活習慣病や呼吸器疾患などをしっかり治療している ----- | 7 点 |

04 支援策一覧表の配布

「新型コロナ肺炎対策特集・号外」を配布、新聞折り込みも行う。支援策の一覧表は便利で、銀行や税理士さんなども活用。



これまでの鹿行地域などでのあゆみ

◆財務副大臣として

東日本大震災後の県内の市庁舎の建設、農林水産業、商店街、中小企業、ホテルなどの支援予算を策定。鹿行大橋、東関東自動車道水戸線、鹿嶋港重要港湾指定などの予算も策定。2019 年には、環境省と交渉して、**涸沼の水鳥・湿地センター建設**（茨城町、鉾田市）を決定。



東関東道水戸線鉾田インター開通式



枝野幸男議員と鬼怒川水害被災地を視察

◆茨城空港に春秋航空を誘致

茨城空港への中国、春秋航空乗り入れを中国の航空局長、北澤防衛大臣、前原国土交通大臣に陳情して実現。



北澤防衛大臣と橋本茨城県知事、島田小美玉市長

◆海外犯罪被害者弔慰金支給法

海外犯罪被害者弔慰金支給法を議員立法で成立。グアムで殺害された潮来市の横田仁志さんの妻美智子さんや、原浩道潮来市長などからの要望に応えた。



鹿行のチャンス

— コロナを機に食料の自給率向上と医療過疎からの脱却 —
— 鹿行5市の連携と共通戦略を —

○命と生活を守る「農工両全」

産業技術による食の再生とブランド化。医療資機材（マスク、防護服、検査機器）・医薬品の国産化と緊急備蓄の増大のために「医療・防災」産業の創生を支援。岩上二郎知事の「農工両全」を、命と生活を守る「農工両全」に進化。

○医療過疎からの脱却

「仕事さえあれば茨城に戻りたい」という東京在住の茨城県民が増えています。コロナと闘う医療・介護関係者の待遇改善による雇用創出と出生率向上。定住支援助成金や新規就農支援による人口増政策。

○霞ヶ浦、北浦、涸沼の「水」と歴史と食のツーリズム

鹿島神宮、水郷、なめがたファーマーズビレッジ、大場家屋敷、鹿島灘海洋スポーツ、神栖の産業ツーリズム、茨城空港などの陸海空をつなぐ水と歴史と食のツーリズムの推進。鹿行全体の魅力度アップと観光戦略策定。



鉾田市の無農薬、化学肥料無しの米作りに飛び入り参加。